



ニュースをその日のうちに 英語版最新ニュースで世界の購読者数拡大を目指す Le Monde をライオンブリッジがサポート

Le Monde について

78 年前に創刊された Le Monde は、フランスで最も信頼の厚い全国紙の一つであり、フランス メディアの象徴的存在です。毎月の購読者数は 70 万人に上り、デジタル版登録者数は 45 万人を超えてさらに増加しています。Le Monde Afrique でより広いフランス語圏への展開を成功させ、さらに英語話者の読者をターゲットとした Le Monde in English を刊行しました。

19 名の翻訳者

月間 30 万語以上

最長納期 6 時間

他の分野と同様に、今やニュースのグローバル化がますます進んでいます。各メディアは記事についても読者についても、自国内に留まらない国際的な展開を目指す傾向にあります。ニュースが世界の読者を対象としたものとなりつつあることで、多言語によるニュース配信の重要性が高まっています。

グローバルなニュース ネットワークが求める翻訳は全般的に複雑で、さまざまな課題を伴います。記事の内容が読者の実生活に関わるものであれば、間違いは許されません。ニュースの翻訳は、元の記事のニュアンスを完全に継承しながら高品質で仕上げる必要があります。また、中立の立場から明確に事実を伝え、フェイク ニュースが蔓延する中で、誠実に取り組む姿勢を反映しているものである必要があります。それだけでも十分に難しいことですが、その上さらに、新しい情報を伝え、事態の進展に寄与し、飽和状態とも言えるメディア業界でポジションを確保するために、ほぼリアルタイムで翻訳を配信する必要があります。

このスピード、品質、誠実さという 3 つの課題は複雑であり、多くのメディア企業は翻訳を外部のパートナーに委託することを躊躇しています。社内での翻訳の方が品質が高く、信頼できるという理由から、記者自身に記事の翻訳を任

せる傾向にあります。しかし、このような方法では、本来であれば次の大ニュースを手掛けることができた記者から貴重な時間を奪うことになり、機会費用が非常に高くなります。さらに、翻訳できる言語の数は大幅に制限されます。また、グローバルなニュース サイクルの中で、求められるコンテンツの数が増加し続けていることから、すでに限界まで尽力している社内チームの負荷がさらに高まるおそれがあります。

もはや翻訳を社内だけで賄うのは合理的ではありません。むしろ、当社のような、ニュースの翻訳という難しい課題に十分対応できる能力を備えた言語サービス プロバイダー (LSP) と連携することがより合理的で、より良い結果を生み出すことができます。優れた LSP であれば、テクノロジーと専門知識を活用して、スピード、品質、誠実さという課題を解決する自動化ソリューションを構築し、人と機械の長所を組み合わせ、元の記事のニュアンスを完璧に反映した高品質のコンテンツを提供できます。また、当社のようにグローバルな翻訳者ネットワークを持つ LSP であれば、あらゆる言語で最新のニュースに迅速に対応することで、それによって記者は記事の執筆に時間をより多く費やすことができます。これは、メディアが権力に臆することなく、真実を伝えるための確固たる土台を築くものです。



課題

フランス屈指の新聞社 Le Monde が新たに刊行した *Le Monde in English* は、こういった課題を示す典型的な事例でした。このニュース サービスは、英語圏の読者にフランスやヨーロッパの視点から見た世界の出来事を伝える興味深いサービスであるとともに、Le Monde 社の掲げる購読者数 100 万人の目標を達成する上で必要不可欠な要素となっています。

社内翻訳の内容を精査した結果、記者にのしかかるプレッシャーを軽減し、24 時間のニュース サイクルに対応できるニュース サイトを実現するには、外部のソリューションが必要であることが明らかになりました。そこで同社には、ジャーナリズムに対する Le Monde 独自のアプローチを堅持し、フェイク ニュースに対抗してフランスの正式な新聞社としての評判を保つた

めの厳格な要件に対応しつつ、翻訳スピードの課題を解決する自動化ソリューションを実現すべく、当社ライオンブリッジとの提携をお選びいただきました。

これは大きな賭けとなりました。*Le Monde in English* の発刊は 2022 年フランス大統領選挙の終盤と重なりました。当然ながら、情勢が激しく変化するこの話題は人々の注目を集めるもので、これが後に Le Monde 英語版が伝えるニュースの基礎を形成するものとなりました。ライオンブリッジが提供するソリューションには、高度な内容のコンテンツを大量かつ即座に処理できる対応力が求められ、フランス政治の権威に相応しい品質基準に沿って翻訳が行われました。

ソリューション

当社は、熟練の翻訳者たちの知識と最先端の機械翻訳 (MT) 技術を組み合わせ、Le Monde 社の多岐に渡るコンテンツを翻訳するためのスケーラブルな自動化ソリューションを構築しました。

このシステムでは、Lionbridge Language Cloud™ の統合機能を活用して、Le Monde 社のテクノロジー スタックから直接取得した新規コンテンツを当社の機械翻訳プラットフォームに自動的に転送します。コンテンツは Smart MT™ を介して即座に翻訳された後にプロの翻訳者チームに送信され、詳細なレビューとともに翻訳の評価が実施されます。品質基準を満たしていることが確認されると、完成した翻訳が Le Monde 社に送信され、記者による最終的な承認を受けます。

Le Monde 社とライオンブリッジの社内チームからのフィードバックはすべて、機械翻訳アルゴリズムのトレーニングに使用されます。このため、納品を重ねるごとに自然な仏英翻訳を生成できるだけでなく、Le Monde 社独自のスタイルが再現された記事を生成できるように進歩していきます。これまでに翻訳されたすべてのコンテンツのうち 97% は両社の厳格な品質チェックに合格していますが、システムの潜在的な可能性が十分に発揮されるのはまだこれからです。Lionbridge Language Cloud™ を活用した当社のソリューションは本質的に拡張性に優れ、記事の処理を重ねるごとに処理の速度も品質も向上していきます。このシステムで優秀な翻訳チームと組み合わせることで、いつ衝撃的な出来事が発生しても十分に対応することが可能となります。

結果

Le Monde 社の選挙報道は驚くべき成功を収めました。選挙の週末を通じて、当社がすべてのコンテンツをオリジナル版 (フランス語) の公開から 2 時間以内に翻訳したことで、*Le Monde in English* は、大統領府であるパリのエリゼ宮をめぐる選挙戦について、最新のニュースを幅広く届けることができました。また、発刊の週末で多くの新規購読者を獲得し、2025 年までに英語話者の購読者数 15 万人を達成するという目標に向けて大きな一歩を踏み出しました。

当社の翻訳システムは、*Le Monde in English* の英語メディアとしての位置付けを確立する上でも重要な役割を果たしています。この自動化ソリューションでは月に 30 万ワードを翻訳でき、最新ニュースから調査報道まであらゆる記事に対応しています。非常に複雑なコンテンツであっても、納期は上限 6 時間未満となっています。Le Monde 社の記者たちは現在、記事 1 件あたりのレビュー時間を 14 分未満に抑えることを目標としています。これが達成されたあかつきには、同社に時間とコストのさらなる削減がもたらされることになります。

Le Monde 社はさらなる未来に目を向けています。英語版の記事を 1 日あたり 60 件まで増やすことを目標としており、その達成に向けて当社の翻訳ソリューションが重要な役割を担っています。

詳しくはこちら

[LIONBRIDGE.COM](https://lionbridge.com)